

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023 年 7 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所  氏名  (代表者名)	〒 060-0042
	札幌市中央区大通西6丁目 大通公園ビル
	札幌ヤクルト販売株式会社
	代表取締役会長 松園 直史 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 第 2 3 条第 3 項 の規定により、環境保全行動自動車使用管理実施報告書を提出します。

報告期間		2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日				
事業の規模	従業員数	166	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	1145.1	kl
	使用床面積	7383.66	m <sup>2</sup>			
	事業所数	3	事業所	自動車使用台数	72	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	2650	t-CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	メタン	N <sub>2</sub> O
		t-CO <sub>2</sub>	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>
		t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス				
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項	
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input checked="" type="checkbox"/> 第 2 項	
計画期間		2020 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり				
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6  のある欄には、該当する  内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2020年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2020年度結果			2021年度結果			2022年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	2200 t	2 %	2070 t	6 %	○	2590 t	▲18 %	×	2650 t	▲20 %	×
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。  
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。  
 ○：目標削減率を達成  
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成  
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	使用車両の増加に伴い、二酸化炭素の排出量も増加してしまいました。